

エコマーク「基準審議委員会」(第9回) 議事要旨

日 時 : 2012年7月2日(月) 14:00~17:00

場 所 : (財)日本環境協会 会議室

出席委員 : (9名、50音順、敬称略、○:委員長)

- 伊坪 徳宏 (東京都市大学)
 - 大石 美奈子 (公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会)
 - 恒見 清孝 (独立行政法人産業技術総合研究所)
 - 橋本 征二 (立命館大学)
 - 増井 慶次郎 (独立行政法人産業技術総合研究所)
 - 松崎 寿 (独立行政法人製品評価技術基盤機構)
 - 峯村 高志 (環境省)
 - 茂木 敏 (東京都)
 - 山口 庸子 (共立女子短期大学)
- 以上9名に加え、審議事項2に関して「ホテル・旅館」基準策定委員会委員長

【審議事項】

1. 委員紹介と委員長選出

基準審議委員会の委員長に伊坪 徳宏氏を、委員長代理に山口 庸子氏をそれぞれ選出した。

2. エコマーク商品類型(認定基準)案について

1) 「ホテル・旅館Version1.0」

上記の認定基準案について精査・検証を行った。その結果を、当該基準策定委員会に答申することとなった。

3. エコマーク商品類型(認定基準)の部分的な改定について

1) No.114 「紙製の包装用材Version2.7」

厚生労働省「食品用器具及び容器包装における再生紙の使用に関する指針(ガイドライン)」(医薬食品局食品安全部長通達)に対応する部分的な改定(案)が承認された(改定日:2012年7月5日)。

2) No.117 「複写機Version2.11」、No.122 「プリンタVersion2.8」

電子写真方式の揮発性有機化合物の放散試験に関する部分的な改定(案)が承認された(改定日:2012年7月5日)。

3) No.118 「プラスチック製品Version2.5」

厚生労働省「食品用器具及び容器包装における再生プラスチック材料の使用に関する指針(ガイドライン)」(医薬食品局食品安全部長通達)、グリーン購入法の整合等に対応する部分的な改定(案)が承認された。また、難燃剤、抗菌剤についても報告事項に記載の通り改定した(改定日:2012年7月5日)。

4) No.128 「日用品Version1.15」

上記1)、3)のガイドラインに対応する部分的な改定(案)が承認された。
また、難燃剤、抗菌剤についても報告事項に記載の通り改定した(改定日：
2012年7月5日)。

【報告事項】

4. 難燃剤・抗菌剤・生分解性プラスチックに係るエコマーク共通規定の見直しについて【報告】

難燃剤、抗菌剤等の取り扱いについて、第7回、第8回の基準審議委員会で決定した内容に沿って、各商品類型の部分的な改定を進めている。その改定内容と進捗状況を報告した。

以上